

令和五年度前期選抜学力検査

国語

(十時～十時四十五分、四十五分間)

問題用紙

- 一、「開始」の合図あいずがあるまで開いてはいけません。
- 二、答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
- 三、問題は、**1** から **3** までで、**六** ページにわたって印刷してあります。
- なお、問題用紙のほかに**別紙**があります。
- 四、「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄らんに**受検番号**を書きなさい。
- 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 六、「終了」しゅうりようの合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

注

意

別紙の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(二十点)

(一) 傍線部分(1)「置か」は動詞であるが、その活用の種類はどれか。次のア～オから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

{ ア、五段活用 イ、上一段活用 ウ、下一段活用 エ、カ行変格活用 オ、サ行変格活用 }

(二) 傍線部分(2)「体型」と熟語の構成が同じものはどれか。次のア～オから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

{ ア、日没 イ、和食 ウ、前後 エ、洗顔 オ、停止 }

(三) 傍線部分(3)「偶然」の対義語はどれか。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

{ ア、平然 イ、必然 ウ、自然 エ、未然 }

(四) 傍線部分(4)「収斂進化」とあるが、収斂進化とは何か。本文中から四十三字で抜き出し、最初と最後の五字を書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(五) 傍線部分(5)「イルカの表向きの姿は確かに魚みただが、解剖して体の内側を細かく見れば見るほど、明らかにイルカは私たちと同じ哺乳類の系統だと実感する」とあるが、これと同じ内容が述べられている部分を、本文中から六十字以上七十字以内で抜き出し、最初と最後の五字を書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(六) 文中の A に入る言葉として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

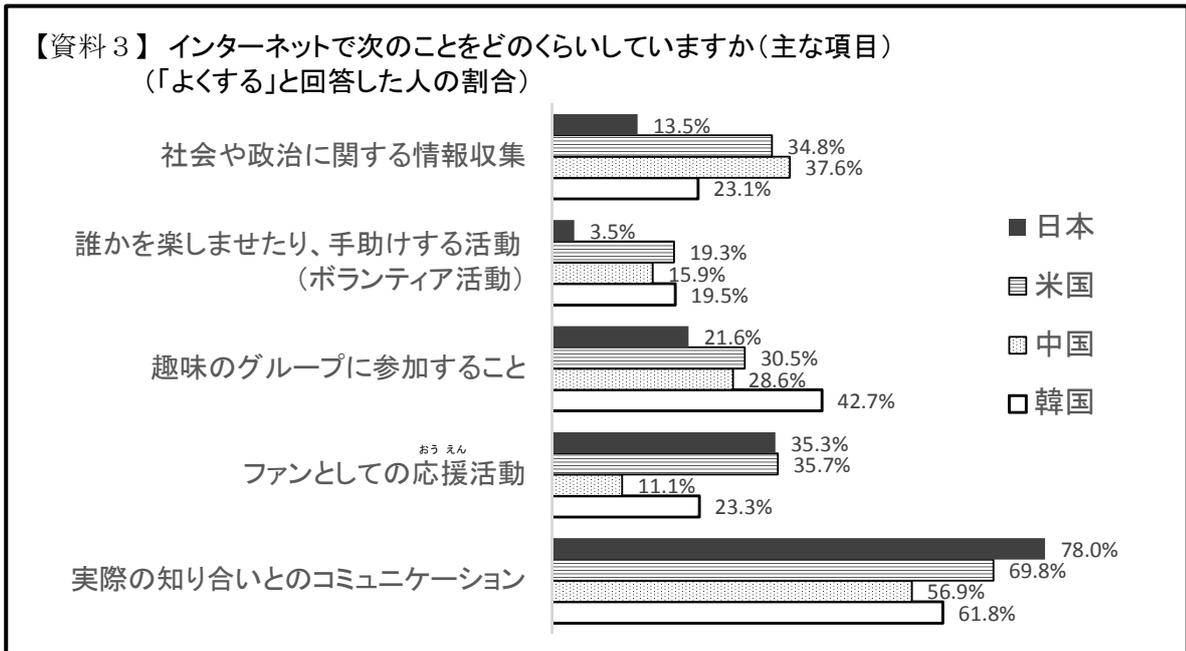
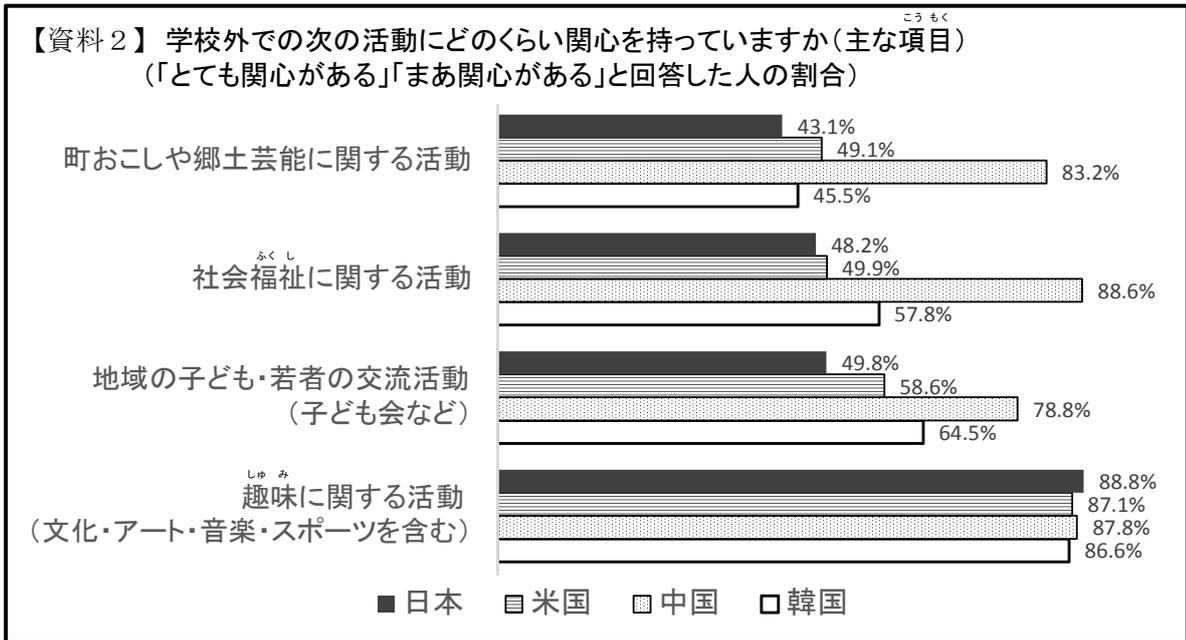
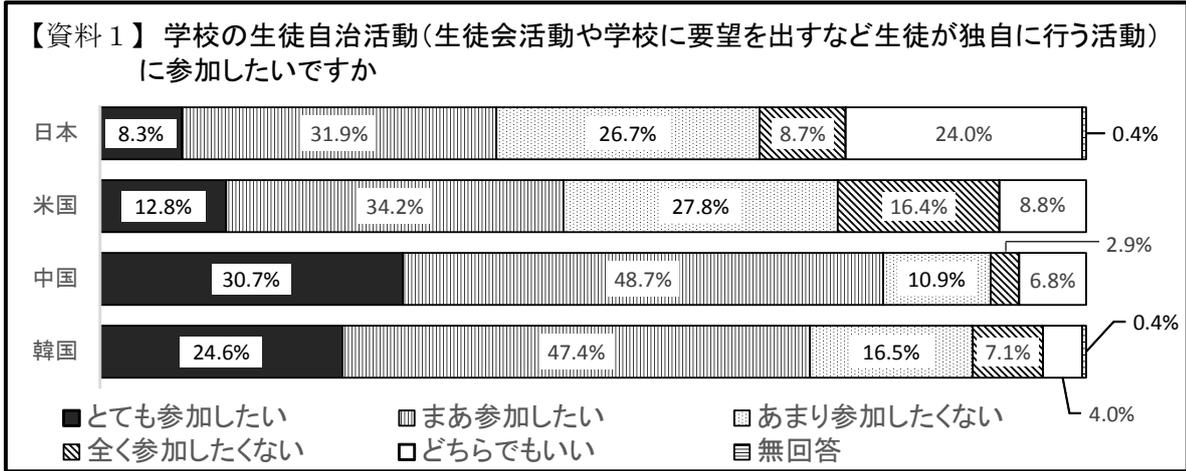
{ ア、では イ、しかし ウ、さらに エ、ただ }

(七) 次のイルカの特徴について述べた文のうち、本文の内容として適当でないものはどれか。次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、陸上とまったく異なる海の中で水の抵抗を減らして素早く動くために、体型は流線形に変化した。
イ、体の骨格の基本要素は、陸の哺乳類と同じだが、それぞれの部位の骨の大きさや数は異なっている。
ウ、ヒレ状にした前肢や、尾ビレ、背ビレは、皮膚が変化したものであり、魚類と同じ構造である。
エ、速く泳ぐための推進力である尾ビレは、体に対して垂直につき、背腹の方向に振って遊泳する。

(八) 傍線部分(6)「この独特の泳ぎ方こそ、イルカの高速泳ぎの原動力となっている」とあるが、イルカが高速で泳ぐことができるのはなぜだと考えられているか。その理由を、「独特の泳ぎ方」とはどのような泳ぎ方なのかにふれて、「……からだと考えられている。」につながるように、本文中の言葉を使って、四十五字以上六十五字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

次の【資料1】、【資料2】、【資料3】は、国立青少年教育振興機構が日本、米国、中国、韓国の高校生に実施した「高校生の社会参加に関する意識調査（令和三年）」の結果をまとめたものである。これらを見て、あとの各問いに答えなさい。（十二点）



〔国立青少年教育振興機構「高校生の社会参加に関する意識調査（令和3年）」から作成〕

(一) 【資料1】、【資料2】から読み取れることについて、最も適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、【資料1】について、「とても参加したい」と回答した人と「まあ参加したい」と回答した人の割合の合計は、四か国すべての国において五割を超えている。

イ、【資料1】について、「全く参加したくない」と回答した人の割合は中国が最も小さく、その他の三か国においても「全く参加したくない」と回答した人の割合は一割に満たない。

ウ、【資料2】について、「とても関心がある」「まあ関心がある」と回答した人の割合は、四か国のどの国においても「町おこしや郷土芸能に関する活動」が、他の三つの項目よりも小さくなっている。

エ、【資料2】について、「とても関心がある」「まあ関心がある」と回答した人の割合は、「趣味に関する活動」では、日本が四か国の中で最も大きく、他の三つの項目では、日本が四か国の中で最も小さくなっている。

(二) 【資料3】の「インターネットで次のことをどのくらいしていますか」のグラフを見て、日本の高校生と、日本以外の国の高校生を比較して読み取れることをもとに、あなたが考えることを、次の「作文の注意」にしたがって書きなさい。

〔作文の注意〕

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② 二段落構成で書き、第一段落には【資料3】のグラフを見て、日本の高校生と、日本以外の国の高校生を比較して読み取れること
を書き、第二段落には、第一段落で書いたことから、あなたが考えることを書きなさい。
- ③ あなたの考えが的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の使い方にしたがって、全体を二百字以上二百四十字以内にまとめなさい。

—— おわり ——